



ほそだ

細田しげお

実現力

若者が「元気」な松江。女性が「イキイキ」輝く環境。
子供が「スクスク」と育つ教育。お年寄りが「安心」できる暮らし。
そんな県政を必ず実現します。

細田にしかできないことがある。

私は県政のリーダーとして、永い間幾多の重要な政策決定に関与し、経験を積み重ねてまいりました。混迷が続く今、培ってきた知恵と実行力をさらに発揮し、皆様のご期待にお応えする時と決意を新たにしています。



細田だからできることがある。

細田しげおの県政目標

- ◆ 県行財政改革の推進
- ◆ 観光産業振興とブランド化
- ◆ 20万県都松江市の基盤強化
- ◆ 中心商店街の活性化
- ◆ 農水商工の連携と振興促進
- ◆ 早急な高齢化対策と定住人口の増大化
- ◆ 伝統文化の育成、強化
- ◆ 新・旧エネルギーの点検、推進、創出

プロフィール

- ・島根大学附属小、附属中卒
- ・県立松江高校（現松江北高）卒
- ・慶応大学法学部卒
- ・島根陸上競技協会会長
- ・島根県体育協会副会長
- ・島根県日印友好交流推進議員連盟会長
- ・しまね地産地消推進議員連盟会長
- ・社会福祉施設「若草園」「美野園」理事長

「島根流」「細田流」でふるさと創生のモデル県に。

「経験」と「知恵」で改革の司令塔を使命に。

「成果を出す県政」を実現！



小沢ひでかず

ふるさと松江を

島根をよくしたい。

半島から力強い

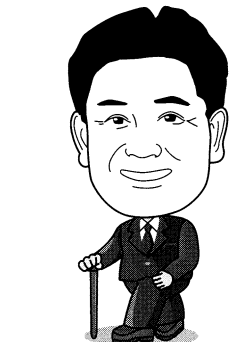
風となつて頑張ります。

今、全国的に人口減少問題がクローズアップされる中で、国の社会保障制度の根幹が大きく揺らいでいます。この制度を持続可能なものとするためにも、政府は「地方創生」事業を推進するための取り組みを始めました。

すでに70万人を割った本県こそ、まなじりを決してこの問題に真正面から取り組んでいかねばなりません。

また、県民の皆様により安全で安心できる暮らしを保証するためには、先の東日本大震災に学び、本県における災害対策の在り方を追求するとともに、島根原発に関しては、新規制基準に基づいて安全の上にも安全を求めていかなければなりません。

本来「政治」とは困っている人、苦しんでいる人にこそ、より多くの「光」があてられるべきだと思います。揺らぐことのないこの志を胸に、真の「政治のあり方」を今後とも追求、実践してまいります。



どうか皆様方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- 政治とは即ち、私達の毎日の暮らしそのものであります。それぞれの地域における暮らしの中で、皆様の抱える諸問題をしっかりと把握してまいります。
- TPPの問題が声高に叫ばれる中で、本県の基幹産業でもあります農林水産業については、先ず国の食糧産業として明確な位置付けがなされなければならないものと考えます。
- 今後、山陰両県にあって環日本海時代をしっかりと見据え、北東アジア経済圏の構築がますます必要となる中で、境港を一大貿易拠点港として位置づけ、両県が重点投資をすべきと考えます。
- この高齢化社会の中で、障害を持つ身として更に医療、介護、福祉、特にがん対策など真の福祉社会実現のため全力を傾注します。
- 本県の地域振興の観点から、まだまだ遅れている社会的基盤整備の充実発展を図ってまいります。

未来への責任 若さを島根の創生に!



民主党公認

岩田ひろたか

(39才)

『倅せ日本一』を

めざして!!

人口の流出や少子高齢化は地域の衰退を招き深刻な状況です。私は「地方の特徴を活かし総合的な対策に力を注ぎます。」
「島根に暮らせてよかった。みんなが倅せ」そう言ってもらえる「希望の持てる島根」をめざして取り組みます。

岩田ひろたかの取り組み

「人づくり」がすべての基本

教育の充実が「生きるチカラ」を育みます

雇用を守る・創る・暮らしたい島根へ

安心して働ける環境整備で豊かさを実現します

いのちを守る！医療・福祉の充実

いのちの現場で働く人を応援し、県民の安心を広げます

若い力を街づくりに活かす

若者の声を街づくりに反映させる機会と仕組みを作ります

防災の充実で安全・安心の島根へ

暮らしの安全、充実のために防災を地域の皆さんと共に取り組みます

岩田ひろたかは皆さんと一緒に

未来を創ります!!

女性としての感性を大切に！政策づくりに全力！

**すべての議会で質問
医療・福祉、教育の充実等
に取り組んだ8年間の成果。**

●DV 被害者への支援の充実。●性暴力被害者支援センターの配置に向けて検討。●婦人科クリニック医師の時間外検診への手当助成。●学校図書館に司書を配置。●県立盲、ろう学校の寄宿舎修繕。●公文書館の設置。●和食文化のユネスコ登録を契機に「島根の郷土料理」がデータベース化。●県内の小水力発電所に新しい電力買い取り制度を適用。●外国人観光客誘致のため、境港を活用。●「島根県再成可能エネルギーの導入の推進に関する条例」の成立。

もっともっと県民生活に必要な施策を進めます。

もっと暮らしやすい島根に、もっと人に優しい島根に、若者が夢を持てる島根にするため、ずっと活動の基本としてきた「一人ひとりの幸せを大切にする」県づくりをめざして、地域に根を張る女性・生活者としての感性を大切に頑張ります。

歩み

○1949(昭和24)年、松江市北堀町生まれ。(旧姓・松林) ○北堀小(現・城北小)、松江1中、松江北高、県立静岡女子大学(現・静岡県立大学)卒業。
○1975(昭和50)年、島根県に採用。福祉事務所、健康福祉センター、児童相談所、女性相談センターなどにケースワーカーとして勤務。 ○2006(平成18)年、島根県を退職。 ○2007(平成19)年、県議会議員選挙で初当選。
○2011(平成23)年、県議会議員選挙で2期目当選。



はぐいし恵子

「松江から島根を元気に！」

基本政策

小さくても

キラリと光る島根！

やさしい政治の
実現を目指します！

「人」にやさしい

●教育

二十一世紀を担う子供たちのために、学校教育と共に人としての社会、生涯教育の充実を目指します。

●福祉

障がい者、高齢化世帯など、誰もが生涯安心して暮らせる土台づくりを目指します。

●雇用

全ての世代が男女を問わず生き生き働き、働く喜びを実感できる社会の構築を目指します。

「地域」にやさしい

●産業

豊かな自然環境や景観、食、文化、産業など優れた地域資源を最大限活かしながら、産業の振興を図り、雇用の創出と拡大を目指します。

●ものづくり

地域が持つ潜在力を十分に活かし、中核企業と関連企業群の事業展開を集中して支援し、ものづくり産業の再生を目指します。

「環境」にやさしい

●安全・安心

年齢や障害を越え、「地域で安心して暮らせる社会」の実現を目指します。

●住みよいまちづくり

歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性溢れる地域づくりを目指します。



加藤いさむ

無所属

六十二歳



よしの
吉野かずひろ
公明党公認
(51歳)

情熱と行動で

県政に新風を！

1 「新しい福祉」の構築に挑戦！

○「地域包括ケアシステムの構築」を推進します。
○相談支援や居住支援などの障がい者支援を強化します。

2 地域の活性化と産業振興に挑戦！

○都会から地方への人材環境促進体制を強化します。
○元気な高齢者の就業支援を強化します。

3 災害に強い安全・安心の街づくりに挑戦！

○インフラ老朽対策を着実に推進します。
○通学路の歩道整備など地域の防災・減災対策を推進します。

4 女性や若者が活躍する
活力ある社会構築に挑戦！

○女性の活躍を加速化するため、産後ケア対策などの子育て支援やがん対策などの健康支援などを拡充します。
○若者のUターン就職や創業・起業支援などで若者の活躍を応援します。

5 未来を創る教育の充実挑戦！

○教員が専門家とチームを組んで教育課題に対処する「チーム学校」を推進します。
○スポーツ・読書・文化芸術に触れる機会を充実します。

略歴

・S 38年8月21日生まれ(51歳)
・S 57年3月 県立益田高校卒業
・S 61年3月 創価大学経済学部卒業
・S 61年4月 島根県庁に入庁
・H 26年11月 退職
公明党島根県本部政策局長



自由民主党公認

福田正明

「エコトハエ ワリコタワリ」

松江出身の総理大臣・若槻礼次郎は
軍閥の意を帯びた理不尽な質問に対し、
壇上で「エコトハエ ワリコタワリ」と
出雲弁でつぶやいたといわれます。

私は、信念を貫いたその政治姿勢を、
自民党に所属しながら淡水化を
阻止しようとして立候補した時に
胸に刻み、以来その信念を
曲げないように心に決めています。

私は、これまでも特定の勢力の代弁者ではなく、
郷土を愛する市民の高い志をエネルギーとして
きました。その立場を変えることなく
働くことが私の使命です。

どうかあなたの清き1票に

福田正明

と書いていただき、

地域のために仕事をさせてください。

福田正明
プロフィール

昭和二十三年松江市秋鹿町に生まれる。
松江北高・日本獣医畜産大卒(現日本獣医生命科学大学サッカー
部所属)、会社員・行政管理局長官秘書を経て松江市議会議員
2期務め、「宍道湖・中海淡水化阻止をかねて県議選出馬
(連続7期当選)。この間、島根県議会議長・自民党県連幹事長等を
歴任。社会福祉法人(あいかの里)理事長・宍道湖マス網組合組合長。
松江市バスケットボール協会会長・NPO里山バイオマス
ネットワーク理事長・薪ストーブ同好会会長。



あさの とし お

浅野俊雄

政治は弱者の為にある!!
此の子等に光を求めて!!
とさけんで、県の福祉・教育
施策の向上を求めて来ました。
今まだ、交通や地域力の弱い
島根の創世の為に更に全力
投球します。

(一) 地元企業の雇用力の増大を求めて
通産省の交付金制度を活用して製造業の電気料減免
政策の推進、福祉施設増設で雇用の振興

(二) ようやく完成した、フリゲージトレイン車の伯備線へ
の早期導入
平成二十九年から事業開始。

(三) 農村集落を守る施策を求めて

(1) 下落し続ける生産者米価向上対策に全力投球
(2) 下水道完備しても、漁業が振興しない。宍道湖・
中海の新しい課題と養殖事業の推進

(四) 高校生の創意工夫力向上対策を求めて
島根県主催で「食の縁結び甲子園」全国大会が毎年
松江での開催が実現。次は大学生大会を目指して努力

(五) 後期高齢者対策の推進を求めて

(1) 高台住宅の交通弱者の買い物や病院への運送対策
(2) 特老への待機者が松江で
一〇〇〇人であるのを
解消する新しい施策の
導入を求めて



I O G A W A S u m i h i s a

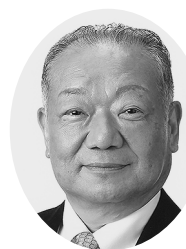
実行力

ふるさと 夢、創造

「安心して幸せで快適に暮らせるふるさと」
「魅力あふれるふるさと」

政治は、
皆様に「夢」を与えなければならない。
そして、その「夢」を与えたならば、
現実を少しずつでも、
その「夢」に近づけていくのが
政治家の努めである。

●この政治信条を改めて肝に銘じ、今後ともふるさと島根のために、
全身全霊を傾ける決意でございますので、
皆様方の変わらぬご支援を心からお願いします。



自由民主党公認 いわがわ(66才)

五百川ひすみ

県議会選挙松江選挙区は、4年前も投票の無い選挙でした。
県庁所在地で、民主主義の基本ともいべき選挙が行われない事態に
疑問を感じていたのは、私だけではないと思います。
そして、今回もそうなる可能性がありました。
「それならば私が立とう!」そう思いました。
今岡かつみは、30年間のIT企業経営の経験を活かし、
いまこそ波風を立てます。

いますぐ
アクセス!

「いまおかTV」
http://imaoka.tv/

波風立って時代を変えよう!

もっともっと輝かせます!
島根が誇る「3つの宝」

IT(情報技術)という宝

すでになくてはならないITを更に活用し、島根の産業や観光、そして日本海に潜む、次世代エネルギーの開発に乗り出します。

子供という宝

子供たちは可能性の塊です。どんな子も、希望あふれる未来へと繋げていける事業を、どんどん推進します!

ボランティアという宝

福祉の心を育み、すべての世代が住みよいまちをつくるため、ボランティアパワーを活用できる社会づくりに取り組みます!

今岡かつみはインターネット選挙の先駆者です!

いま
おか
**今岡
かつみ**

女性の視点で、子どもたちの未来とみんなの笑顔を守ります!

あなたと一緒に実現したい。 私の『はつらつ島根』づくり。

私は、これまで、子育てや介護・医療など県民の皆さんが抱えている不安や悩みを少しでも解消できるように、女性の視点から県議会で一生懸命取り組んできました。

これからも、島根県で暮らす皆さんの一人ひとりの声を大切に多様な生き方を認め合う、優しくて元気な地域づくりに全力で取り組みます。

角ともこ8年間の歩みは、ホームページをご覧ください。
<http://www.tomachan.net>

女性 のために	子どもたち のために	誰もが 共に生きるために	食の安心と安全 のために	地域の活力と雇用 をつくるために
女性の力と視点を生かせる地域づくり	家庭、学校、地域が一体となって取り組む「子育て」環境の整備	医療、福祉職場で働く皆さんの処遇と労働環境の改善	地域資源を生かす農林水産業の6次産業化の支援	地域の課題解決に取り組む市民活動やNPO活動への支援
安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	教員定数の増加など、子ども一人ひとりにもっと向き合える環境づくり	がん対策、受動喫煙防止対策の推進	農林水産物の販路拡大、地産地消の推進	若い皆さんがやりがいを持って、働き続けることができる雇用の創出
女性も男性も、ともに仕事と家庭の両立ができる環境づくり	幼稚園、保育所、児童クラブの整備と人材確保による充実	要介護者とその家族を支える「医療と介護と地域」の連携体制の充実	農林水産業に従事する皆さんの所得補償と担い手の確保	若者によるまちづくりへの支援



角 ともこ

プロフィール
1954 松江市生まれ
島根大学卒業
1977 松江市役所就職
2007 島根県議会議員(2期)



民主党公認
す
角ともこ

いのちとくらし、ふるさと・島根を守るために

島根原発の再稼働は許しません

清潔でスジを通しブレない議席です

私のお約束

- 原発ゼロ!再生可能エネルギーの普及を
- 国民健康保険料の引き下げ、介護保険の負担軽減、水道料の引き下げを
- 子どもの医療費を中学卒業まで無料に
- 地域に根ざした循環経済で仕事と雇用を
- T P P参加反対!コメ価格暴落ストップへ
- 「戦争する国づくり」反対!
憲法9条を生かした政治を

毎議会質問
県政を厳しくチェック **発言力・論戦力ナンバーワン**

- ◇建設的な提案で県政を動かし住民要求を実現
- ◇県民の立場で県政・県議会をチェックする監視役
- ◇安倍政権の暴走に“島根”からストップをかける力

島根原発周辺には、多くの活断層が走っています。実効ある避難計画も未策定の中、危険な原発の再稼働など論外です。
原発マネーと無縁だからこそ「原発ゼロ」を主張できます
電力会社などからの企業・団体献金を受け取らない党だからこそ「原発ゼロの島根」を
決断できます。



いのちを守る、暮らしを守る責任

「給料が上がらないのに、消費税増税で生活していけない」「子どもの就職先が見つからない」「原発が不安」――
いま県民の苦しみが広がっています。
県議会では、日本共産党を除く自民・公明・民主の「オール与党」で国いの冷たい県政をすすめています。
私は、今後とも毎議会質問に立ち、みなさんの願いを県政へ届け、県民の立場でスジを通してがんばります。

プロフィール

1962年大田市生まれ▼県立大田高校、北九州市立大学法学部卒
▼03年県議選初当選▼07年・11年再選(3期)▼現在、党県副委員長、東津田町在住。

尾村利成 検索



日本共産党
尾村としなり